



2021年1月29日

会社名 SCSK株式会社
代表者名 代表取締役
社長執行役員 最高執行責任者 谷原 徹
(コード番号 9719 東証 第一部)
問合せ先 主計部長 関 正浩
(TEL. 03-5166-2500)

通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2020年4月28日に公表いたしました2021年3月期通期連結業績予想及び配当予想について、下記のとおり修正することを決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	税引前当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想(A)	380,000	41,000	41,700	29,000	278円64銭
今回修正予想(B)	400,000	45,000	45,500	31,500	302円66銭
増減額(B-A)	20,000	4,000	3,800	2,500	
増減率(%)	5.3%	9.8%	9.1%	8.6%	
(ご参考)前期連結実績(2020年3月期)	385,295	40,048	40,578	28,765	276円38銭

修正の理由

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、消費や経済が停滞する厳しい状況下において、顧客企業におけるIT投資需要動向を見通し難い状況でありましたが、顧客企業において、感染拡大防止に端を発したりリモートワークをはじめとする非対面・非接触の新しい働き方・事業活動の確立に向けてのデジタル化需要はもとより、急激な環境変化に対応するDX・ビジネス革新関連のIT投資需要の一層の高まりなどを受け、ITサービス産業の事業環境には改善の兆しが見られる状況となっております。

このような環境のなか、当第3四半期連結業績及び足元の受注動向を勘案し、売上高をはじめ、営業利益及び税引前当期利益、親会社の所有者に帰属する当期利益の全ての予想値において期初予想を上回る見通しとなりましたので、通期連結業績予想を上方修正いたします。

2. 配当予想の修正

	年間配当金(円)		
	中間	期末	合計
前回予想	—	65	130
今回修正予想	—	70	135
当期実績	65	—	—
前期実績	65 (普通配当 55) (記念配当 10)	65 (普通配当 55) (記念配当 10)	130 (普通配当 110) (記念配当 20)

修正の理由

当社は、財務状況、収益動向、また将来の事業投資に備えての内部留保などを総合的に勘案の上、連結ベースの業績拡大に応じた収益配当を行うことを基本方針としております。

上記方針及び 2021 年3月期通期業績が好調に推移することが予想されることを踏まえ、期末配当予想を前回予想から1株当たり5円増配の 70 円といたします。したがって、2021 年3月期の1株当たりの年間配当金は中間配当 65 円と合わせ、135 円となる予定であります。

なお、当社は、会社法第 459 条の規定に基づき、取締役会の決議によって剰余金の配当を行うことができる旨を定款に定めております。

※ 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上